

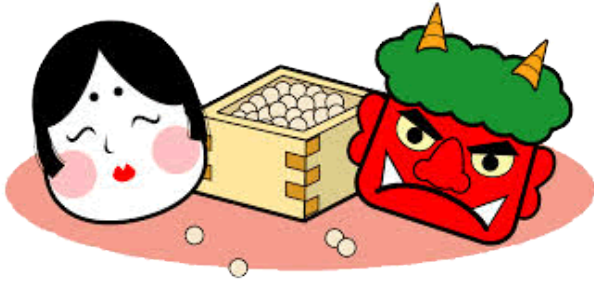
# やすらぎ短信

平成28年  
2月号

## 二月三日 節分

二月三日は、節分です。節分は、四季の移り変わりの目安となる日で、立春・立夏・立秋・立冬の前日を節分といいますが、日本では立春を一年のはじまりとして、尊ばれたため、次第に節分といえは春の節分だけを指すようになりました。節分の風習として行われる豆まきは、平安時代に宮中で行われていた追儺（ついな）・鬼やらいといった鬼を弓矢などで追い払う儀式が基となり、江戸時代に一般に普及したものとされています。

炒った豆を投げるのは、魔（ま）の目（め）に豆を投げつけて「魔を滅する」という意味が込められています。



## 恵方巻き

節分の時期になると恵方巻きの広告をよく見かけます。この恵方とは、歳徳神（としとくじん）がいらっしゃる方位を恵方と言い、その方角に向かって事を行えば、万事に吉とされています。歳徳神とは、年の始まりに五穀豊穰・産業発展・商売繁昌などの福徳を司る神様です。恵方巻きのお寿司は、七福神にちなんで、七種の具材を用い「福」を巻き込む意味が込められ、「切る」ことは、縁起が悪いので一本丸ごと食べます。ちなみに今年の恵方は、南南東です。



## 厄祓い

厄祓いは、早いうちに受けられると良いでしょう。邪気や陰気など、一切の悪しき「氣」を祓い、ご神前（社殿内）で神様から新しい「氣」を頂き、綺麗な「氣」を入れ替えることで、心も体も清々しく保ち、事前に災いを防ぐ心を養います。自分の為にも家族の為にも、厄災を未然に防ぐ心構えを築きましょう。当社では、厄

祓い祈願祭を年中ご奉仕致しております。まだ、厄祓いをお済でない方は、ご予約にてご奉仕致します。日々清々しい気持ちで暮せるようにご祈願致しますよう。



厄祓いの様子

## 浦幌神社行事

- 二月一日 月次祭
- 二月三日 節分 厄祓い祈願祭
- 二月十一日 紀元祭
- 二月十五日 月次祭

発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八